

ノリ海況速報 第9報 (2024-9)

令和7年1月24日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 ノリ海況調査 (ふさなみ) 1/20 内湾, 1/21 内房

【 水温・塩分の状況 】

- 表層水温は内湾北部が9.2~10.1℃, 盤洲周辺が10.3~10.5℃, 富津周辺が10.9~16.0℃でした。表層塩分は内湾北部が30.7~31.6, 盤洲周辺が32.0~32.1, 富津周辺が32.8~35.1でした(図1)。
- 東京湾口から沖合水(高温, 高塩分)が波及しています(図1, 2)。

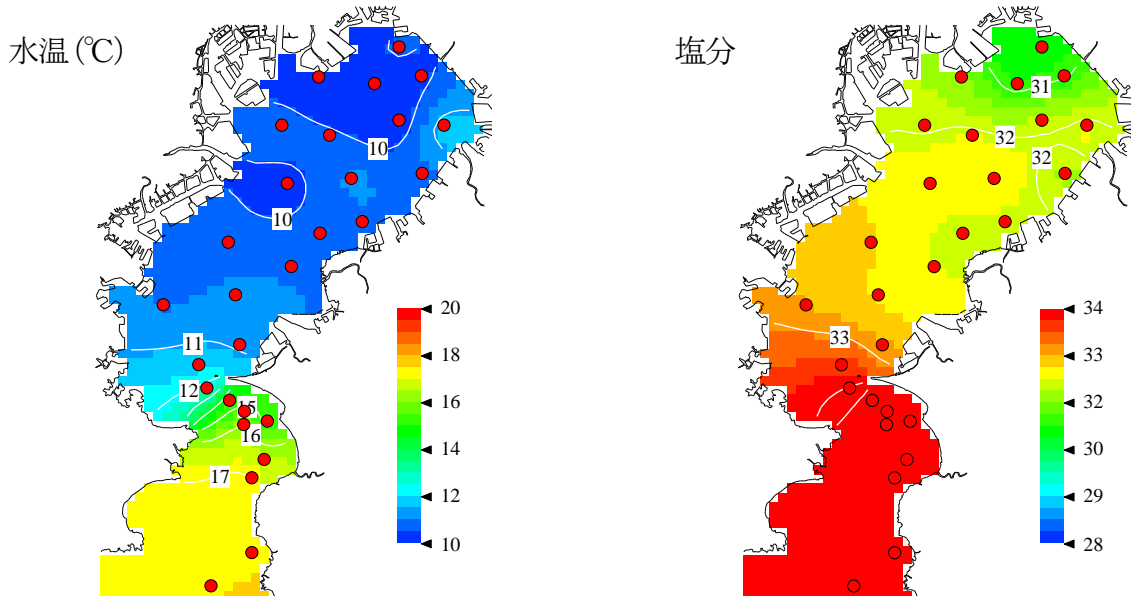


図1 表層の水温・塩分

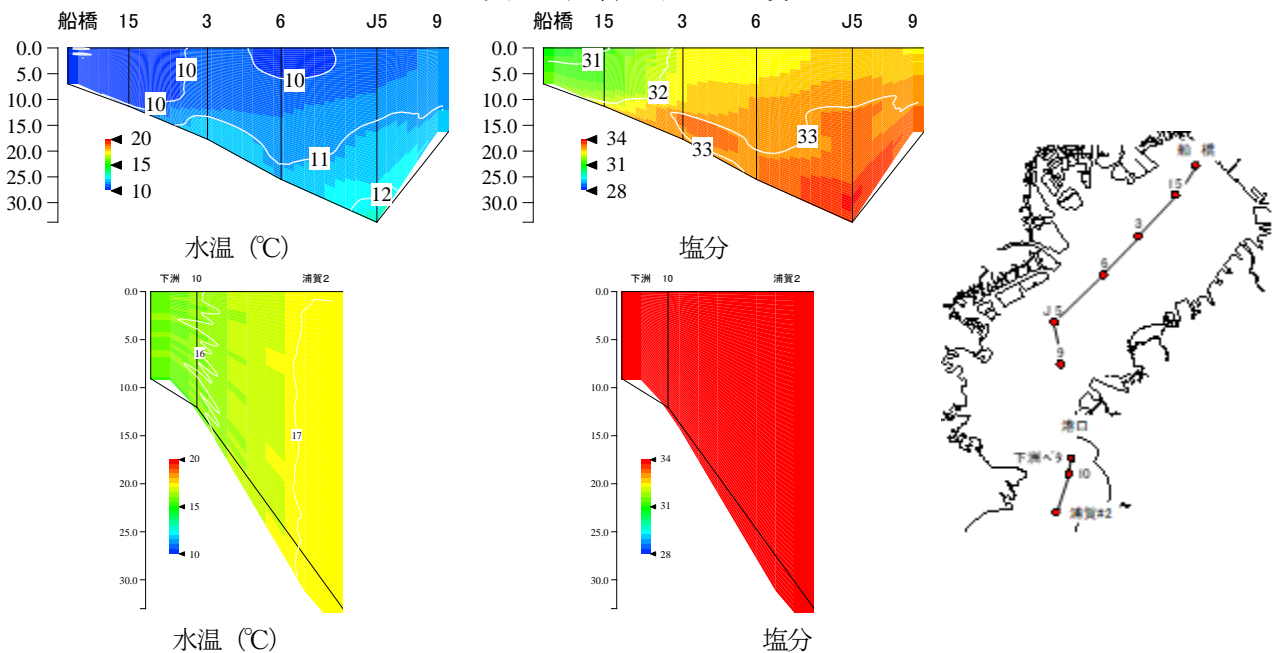


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布 (上: 内湾, 下: 内房北部, 右: 調査ライン)

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- 赤潮は確認されず，ノリ漁場におけるプランクトンの優占種は，珪藻スケルトネマ属などでした。透明度は3.5～6.5 m でした。
- 栄養塩は窒素が内湾北部で379～485 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が383～398 $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が77～289 $\mu\text{g/L}$ ，リンが内湾北部で5 $\mu\text{g/L}$ 以下～8 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が5 $\mu\text{g/L}$ 以下，富津周辺が5 $\mu\text{g/L}$ 以下～9 $\mu\text{g/L}$ でした (図3)。
- ノリ漁場の窒素は，富津岬の南側の漁場では，高色調のノリの生産に必要なレベルを下回っていましたが，その他の漁場では上回っていました。リンは，内湾北部，盤洲周辺及び富津周辺のいずれにおいても，高色調のノリの生産に必要なレベルを下回っていました。

東京湾の赤潮の基準：酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上
 高色調のノリの生産に必要なレベル： 窒素 110 $\mu\text{g/L}$ リン 8 $\mu\text{g/L}$
 ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル：窒素 90 $\mu\text{g/L}$ リン 5 $\mu\text{g/L}$

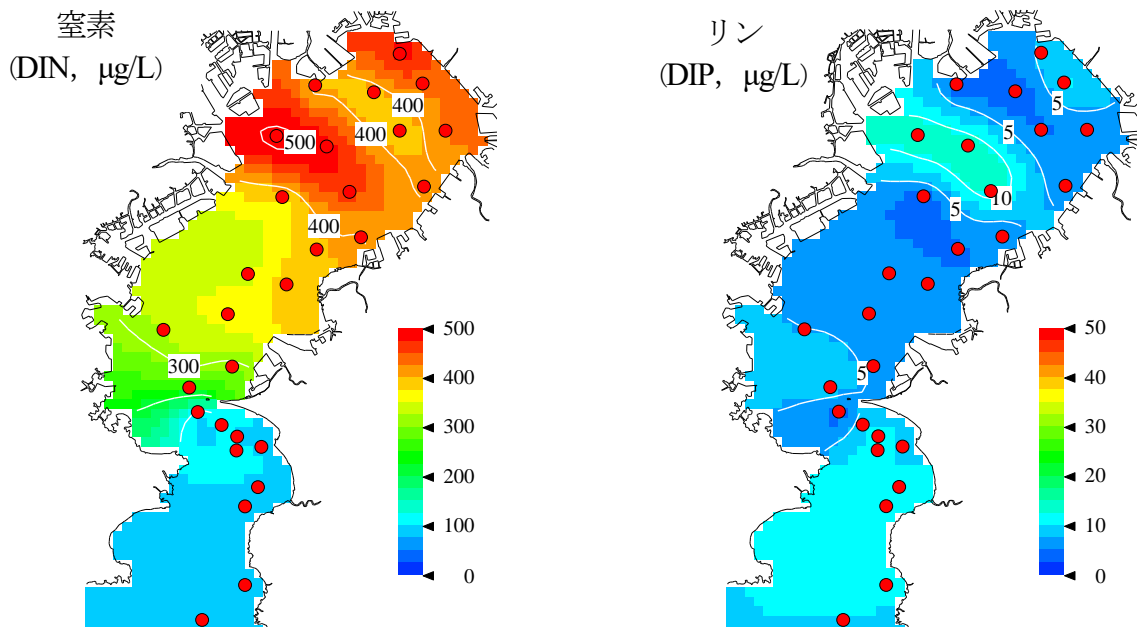


図3 表層の栄養塩濃度の分布

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も，各ノリ養殖場（三番瀬，盤洲北部，盤洲南部，富津岬北，富津岬南）について，5日先まで表層水温を予報します。千葉県水産総合研究センターのHP，もしくは右のQRコードからご覧ください。



東京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報，赤潮発生の目安（人工衛星画像），各地の水温変化（モニタリングポスト），沖合水の侵入の目安（潮位），水温変化の目安（表層水温，底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターのHP，もしくは右のQRコードからご覧ください。



パソコン：http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯：http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html